

2018年8月24日
ヒューリック株式会社
(コード番号 3003 東証第一部)

各 位

大阪市水道局「もと扇町庁舎用地及びもと扇町庁舎南側用地売却に関する開発事業者募集プロポーザル」の事業予定者に決定

PPP

ヒューリック株式会社（代表企業、本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉留 学）と医療法人医誠会（構成員、本部：大阪市東淀川区、理事長：谷 幸治）、一般財団法人仁厚医学研究所（構成員、本部：岡山県倉敷市、代表理事：谷 淑子）、で構成されるグループは、大阪市が実施した「もと扇町庁舎用地及びもと扇町庁舎南側用地売却に関する開発事業者募集プロポーザル」において、事業予定者として選定されましたのでお知らせします。

本事業は、大阪市水道局が所有地を民間事業者売却し、民間事業者が賑わい施設を含む民間提案施設を建設・運営する PPP 事業(※)であり、当社が代表事業者として事業全体のアレンジメントを行い、土地の大半を取得し医療法人医誠会へ長期賃貸する借地スキームです。これにより医療法人医誠会は土地取得に関する資金を拠出することなく病院建物、手術機器等の本業の設備投資に資金を集中することができます。

※国・自治体が保有する不動産（公的資産）について、官と民が連携・協力し、効率的な活用・運用を目指す事業。

Public Private Partnership（パブリック・プライベート・パートナーシップ）の略称。



北東側外観パース

※計画段階のイメージであり、今後変更の可能性があります。

当グループは、まちの活性化拠点となる複合施設として、低層部には、新たな文化・コミュニティを創造・発信できる劇場を中心とした「文化創造拠点」、カフェ・コンビニ・子ども英語教育施設等を配置した「交流促進拠点」、そして、上層部には医療法人医誠会が運営する医療ツーリズムにも対応した約 560 床の高度急性期医療施設の「国際医療拠点」といった 3 つの拠点を整備します。

今後、大阪市水道局と協議の上、土地売買契約を締結して開発に着手し、扇町地区の魅力向上に寄与する事業の実現を目指していきます。

当社は PPP 手法を用いた開発を成長戦略の一つと位置づけており、昨年選定された奈良県「高畑町裁判所跡地保存管理・活用事業（旅館）」、京都市「元立誠小学校跡地活用事業（商業・ホテル）」、東京都・墨田区「両国リバーセンタープロジェクト（商業・ホテル）」の 3 件に続き、本件で通算 8 件目の採用となりました。今後とも PPP 事業への参入を積極的に展開していきます。

また、当社は今後成長が見込まれる「3K（高齢者・健康、観光、環境）ビジネス」を新たなビジネス領域として開拓・強化しており、本件も“高齢者・健康”分野の取り組みとして病院不動産投資に参入するものです。

1. 建物概要（予定）

所在地：大阪府大阪市北区南扇町

1 番 1、7 番 1

敷地面積：9,154.2 m²

延床面積：約 53,000 m²

階数：地下 1 階地上 13 階

2. 応募企業

◆代表企業

ヒューリック株式会社

◆構成員

医療法人医誠会

一般財団法人仁厚医学研究所



3. 今後のスケジュール（予定）

2018 年 9 月頃 土地売買契約の締結

2020 年 8 月頃 建築工事の着工

2022 年 10 月頃 供用開始

（参考）大阪市水道局ホームページ <http://www.city.osaka.lg.jp/suido/>

本件に関するお問い合わせ窓口

ヒューリック株式会社 広報・IR 部 担当：山田

TEL 03-5623-8102 FAX 03-5623-8123